



平成28年10月31日
国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所

津波避難施設完成に伴い見学会を実施 ～既存宿舎に屋上避難階段設置で収容人数が2.5倍に！～

清水港湾事務所では、職員宿舎への屋上避難階段設置工事の完成に伴い、11月5日（土）【世界津波の日】に周辺住民を対象に避難訓練及び見学会を実施します。

1. 内容

当事務所が所有する駒越北宿舎 A 棟及び B 棟は地域の津波避難ビルに指定されています。より多くの避難人員を収容すべく、今年度から B 棟屋上へ上がる避難階段の設置工事を実施し本年 10 月 26 日に工事の完成を迎えました。

これにより、これまで 2 棟あわせて約 100 名だった一時避難収容人員が 2.5 倍の約 250 名となります。

避難階段の完成を機に、「世界津波の日」にあわせて、周辺住民の方々を対象とした避難訓練（避難階段を利用し屋上へ上がる手順の確認等）を及び見学会を実施します。

当事務所では、今後、地域の避難訓練においても活用していただく予定としています。



【新たに設置した屋上避難階段】



【駒越宿舎 B 棟 屋上】

2. 当日のスケジュール

日 時：平成28年11月5日（土）

場 所：静岡県清水市清水区駒越北町5-100
駒越北宿舎（※詳細は別紙参照）

内 容：10:00 ～ 宿舎前 集合

10:05 ～ 避難階段及び屋上避難場所の見学

（当事務所は、通信訓練を実施します。）

※進行状況により時間は若干変わる可能性があります。

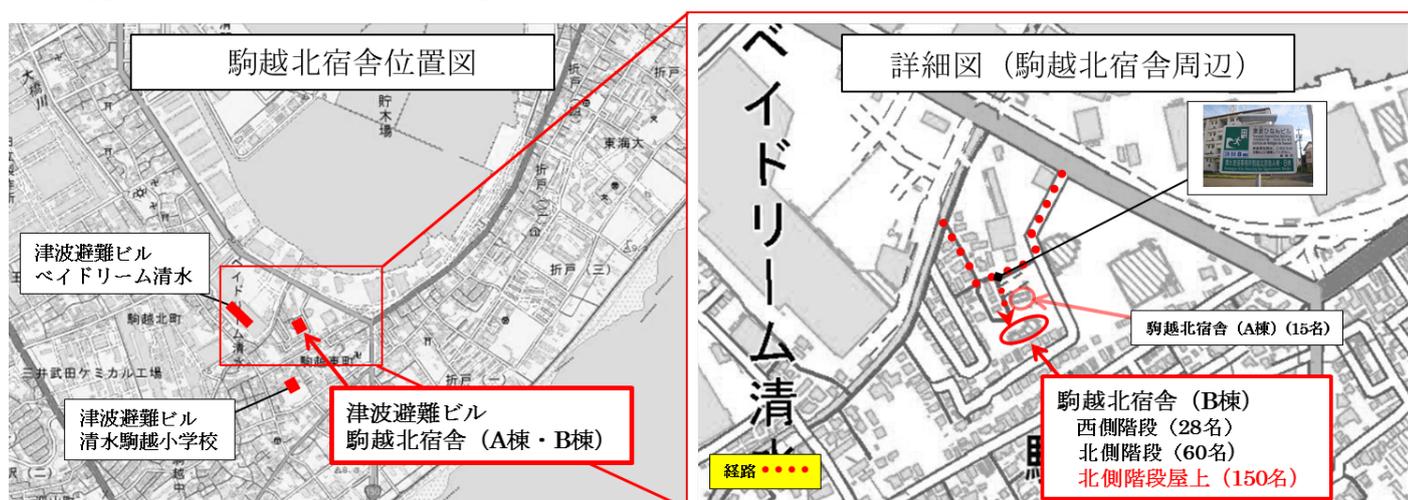
3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所 近藤(こんどう) 大部(おおべ)
TEL：054-352-4146

○実施場所へのアクセス（※下記のとおり）



出典: 国土地理院ウェブサイト (<http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>) 地理院タイル (標準地図) の色を加工して作成

○屋上避難会談設置状況と一時避難週収容人員について



○参考

静岡県清水市清水区駒越北町について

静岡県津波浸水想定図では静岡市清水区駒越北町の周辺は、津波の浸水深が3mと予想される地域で、津波から逃れるための避難する建物や施設が無いことが課題となっていました。その対策として、事務所所有の宿舎に屋上避難階段を設置することとなりました。

「世界津波の日」とは

世界津波の日（11月5日）とは、津波の脅威と対策への国際的な意識向上などを目的に、昨年12月、ニューヨークで開催された第70回国連総会本会議で全会一致で、採択されました。日本では、すでに「津波対策の推進に関する法律（2011年6月）」により、11月5日を「津波防災の日」として定められており、これは、1854年旧暦11月5日に起きた安政南海地震の際、和歌山県広川町の庄屋だった濱口梧陵（はまぐち ごりょう）が、稲むらに火をつけ、村人を高台に導いて大津波から命を救った逸話「稲むらの火」に由来しています。